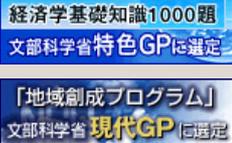


[この取組について](#)
[取組の概要](#)
[取組の背景](#)
[解決すべき課題](#)
[コア6に基づく自学自習](#)
[スケジュール](#)
[関連する取組について](#)

[HOME](#) > [この取組について](#)
[このページを印刷する](#)

この取組について

大学・短期大学・高等専門学校等が実施する教育改革の取組の中から、優れたものを選び、支援・情報提供を行うことにより、他の大学等が選ばれた取組を参考にしながら、教育改革に取り組むことを促進し、大学教育改革をすすめています。この「優れた取組」を「Good Practice」と呼び、この言葉を略して、「GP」と呼んでいます。

■ 関連ページ

[大学教育の充実 – Good Practice – \(文部科学省サイト内\)](#)

取組の概要

本取組（経済学コア6の形成と2年次の学習達成基準）の概要について説明します。

[取組の概要について詳しく見る](#)

取組の背景

本取組（経済学コア6の形成と2年次の学習達成基準）の背景について説明します。

[取組の背景について詳しく見る](#)

解決すべき課題

本取組（経済学コア6の形成と2年次の学習達成基準）で解決すべき課題について説明します。

[解決すべき課題について詳しく見る](#)

コア6に基づく自学自習

コア6に基づく自学自習について説明します。

[コア6に基づく自学自習について詳しく見る](#)

スケジュール

本取組（経済学コア6の形成と2年次の学習達成基準）のスケジュールについて説明します。

[スケジュールについて詳しく見る](#)

関連する取組について

この取組を導入するきっかけとなった特色GP（特色ある大学教育支援プログラム）について説明します。

[関連する取組について詳しく見る](#)

[このページの先頭へ](#)

この取組について

取組の概要

取組の背景

解決すべき課題

コア6に基づく自学自習

スケジュール

関連する取組について

HOME > この取組について > 取組の概要

このページを印刷する

取組の概要

クロスメディアを用いた課題への取組 取組の体制 取組の評価体制と評価方法

クロスメディアを用いた課題への取組

経済学部生が2年次までに学ぶ知識群を6つの分野「コア6」として再構成し、クロスメディアを用いて知識の体系的理解と定着を図ります。コア6より毎月課題提出を提示し、2年次終了時までに全員が基準を達成することを目標とします。コア6の学習状況や到達度は個人別に可視化され、学生のやる気を引き出し、達成感を体感できます。



今月のテーマ コア6から毎月の課題を出題

- 試験月を除く、毎月10日に配信
- 身近な出来事を題材にして、経済学的な見方を涵養

学生 テーマへの取組

毎月出題される課題に取り組むことにより、ゼミ内における協力・相互扶助の精神をより高めます。

教員 学生の学習状況の把握

学部レポートをもとに学生の苦手を把握し、適切なアドバイスを行うことが可能。講義の質の向上にも繋がります。

アドバイスレポート

CCS

学生個人学習履歴 (CCS=ポートフォリオ)

個人の成績をグラフで分かりやすく「見える化」

2011/05

	1セメスター	2セメスター	3セメスター	4セメスター
GP	2.0	2.2		
月次課題	4 5 6 8 9	10 11 12 2 3	4 5 6 8 9	10 11 12 2 3
C1	◎ ○ ○ ○ △	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	△ ×	
C2	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎	◎ ○	
C3	◎ ○ △ ○ ○	△ ◎ ◎ ◎ ◎	△ △	
C4-6	○ ◎ ◎ ◎ ○	◎ ◎ △ × ○	△ ×	

記号 ◎=0.5pt ○:>0.3pt △:>0.1pt ×:>0pt

全分野をクリアした学生には修了証

毎月の課題をこなすことで、個人の学習状況や到達度が表示されます。さらにランキングや表彰制度などによってやる気と達成感を高めます。

学生全体の達成状況を確認し、組織的な指導体制を強化

学部レポート

2011年6月現在	人数分布										
学科別/経済学科	平均値	1	2	3	4	5	6	7	8	9	修了
経済理論	5.98	0	7	23	43	55	56	99	34	21	0
経済政策	5.84	1	5	15	53	58	88	74	25	19	0
経済事情	5.09	2	12	47	77	55	63	67	10	5	0
データ処理	5.42	3	5	43	63	54	67	65	28	10	0
経済史	5.53	3	6	25	64	67	65	71	32	5	0
法律・制度	5.33	2	7	41	67	63	69	56	24	9	0

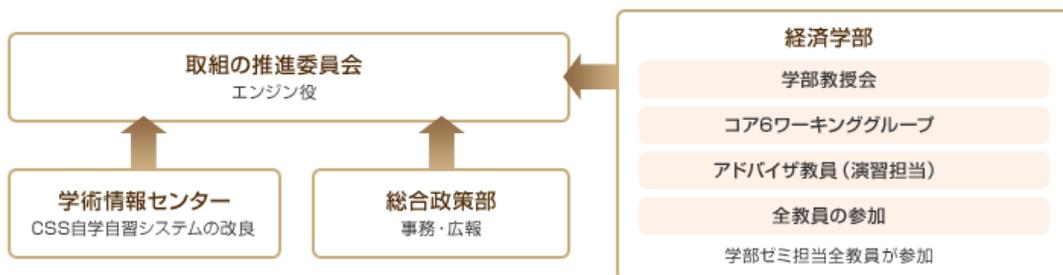
※ CCS(キャンパス・コミュニケーション・システム)とは、学生・教員・事務局を繋ぐ学生支援のためのネットワーク。パソコンや携帯を通じて、択一式問題による自学自習、講義情報の参照、課題提出などに幅広く活用されています。

関連ページ

キャンパスコミュニケーションシステム (CCS) ページ

取組の体制

課題を解決させるための取組体制は以下のとおりです。



取組の評価体制と評価方法

取組の評価体制と評価方法は以下のとおりです。



この取組について

取組の概要

取組の背景

解決すべき課題

コア6に基づく自学自習

スケジュール

関連する取組について

HOME > この取組について > 取組の背景

このページを印刷する

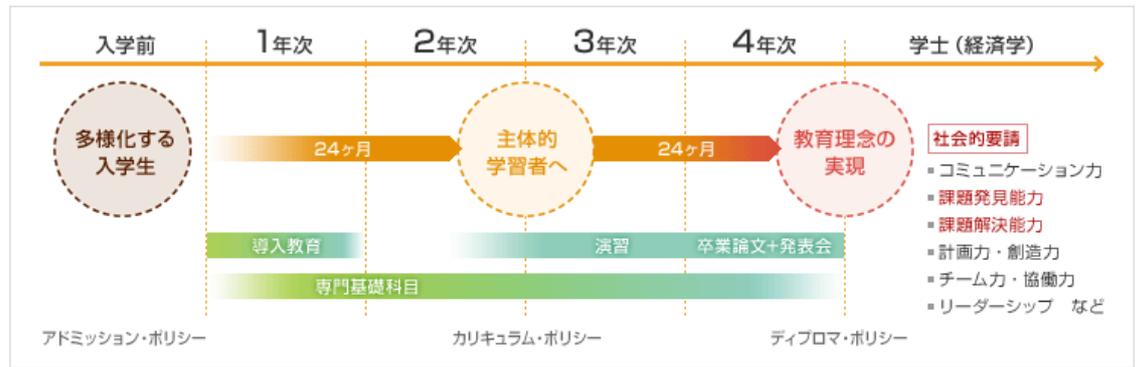
取組の背景

取組の背景

経済学部の教育理念を実現し、学士力を育成するために、「課題発見・解決型の能力」が重要となっています。本取組で、学士力を養成するのに必要な基盤作りを2年次終了時までまでに目指します。

■経済学部の教育理念

経済社会の基本的知識と実際の課題解決能力を身につけた社会貢献できる人材の育成



[このページの先頭へ](#)

この取組について

取組の概要

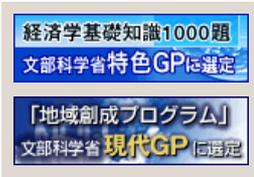
取組の背景

解決すべき課題

コア6に基づく自学自習

スケジュール

関連する取組について



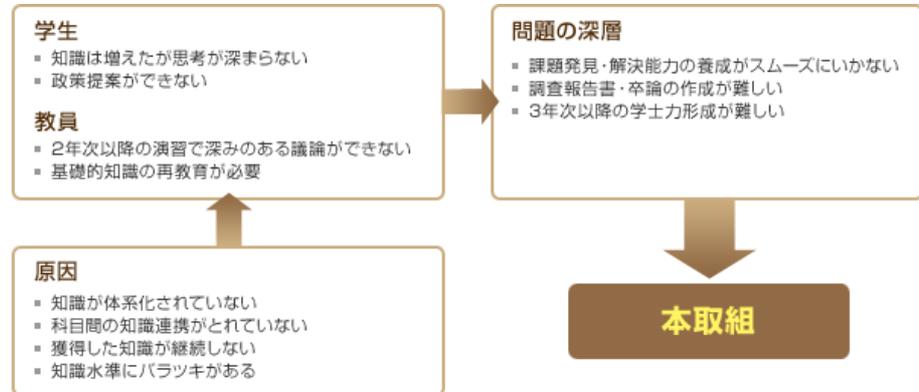
HOME > この取組について > 解決すべき課題

このページを印刷する

解決すべき課題

課題と目標

この大学教育改革を進めるにあたり、学内における現状の課題を抽出しました。



目的・目標

【学生】

- 主体的学習習慣の確立
- 科目間の知識を体系的に理解する
- 2年次までの基礎的知識の定着
- 他者との協働意識とチーム意識の醸成

【教員】

- 組織的教育力の強化（FDの推進）
- 学生の理解度の定量的な把握
- 学生に合わせた適切な助言・激励

【システム】

- 目標と到達度・弱点を判別＝可視化
- クロスメディアによる学習の時空間の拡張
- 継続的に学習できる動機付け

【達成目標】

- 「学士力」育成の基盤形成
- 全2年生の学部基準の到達

このページの先頭へ

この取組について

取組の概要

取組の背景

解決すべき課題

コア6に基づく自学自習

スケジュール

関連する取組について

経済学基礎知識1000題

文部科学省特色GPIに選定

「地域創成プログラム」

文部科学省現代GPIに選定

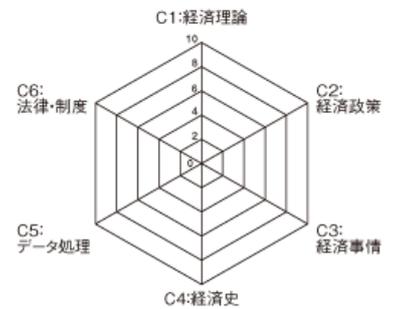
HOME > この取組について > コア6に基づく自学自習

このページを印刷する

コア6に基づく自学自習

コア6に基づく自学自習について

1. 2年次までに学ぶ基礎的知識は、6つの領域（コア6）の自学自習コンテンツ群にまとめられています。
2. 1年次～2年次の20ヶ月間、毎月「今月の課題」を与え、その課題に則したコンテンツ群がC1～C6からそれぞれ10題出題されます。
3. 各コアで全問クリアする毎に0.5ポイントが加算され、全ての課題をこなした学生は、20カ月後に10ポイントに到達します。
4. 7.5ポイントを到達基準とします。



CCSと自学自習システム

CSSと自学自習システムについて説明します。

※CSS（キャンパス・コミュニケーション・システム）とは、学生・教員・事務局を繋ぐ学生支援のためのネットワークです。パソコンや携帯電話を通じて、択一式問題による自学自習・講義情報の参照・課題提出などに幅広く活用されています。CSSに関する詳細は下記ページをご確認ください。

キャンパスコミュニケーションシステム（CCS）ページ



- CCS：インターネットと学内LANを利用した情報共有・教育支援システム（2002年導入）
- 自学自習：択一式設問と解説

- 自学自習の本格利用（2004）
- 経済学基礎知識1000題（2006）
- 政策学基礎知識1000題（2007）

学習インセンティブ

- 正解率ランキング
- 達成度によるランキング
- 授業との連動
- 一部を学期末試験に利用

このページの先頭へ

この取組について

取組の概要

取組の背景

解決すべき課題

コア6に基づく自学自習

スケジュール

関連する取組について

HOME > この取組について > スケジュール

このページを印刷する

スケジュール

今後の実施計画

全体スケジュール

全体スケジュールは下記のとおりです。平成22年度から2年間で1クールとする取組スケジュールとなります。

平成21年度準備

- 『経済学部生のための基礎知識300題』の配布
- コンテンツの見直し（WGによる編集と整理）
- 動画クリップの準備
- システムの「見える化」改編

平成22年度本格実施

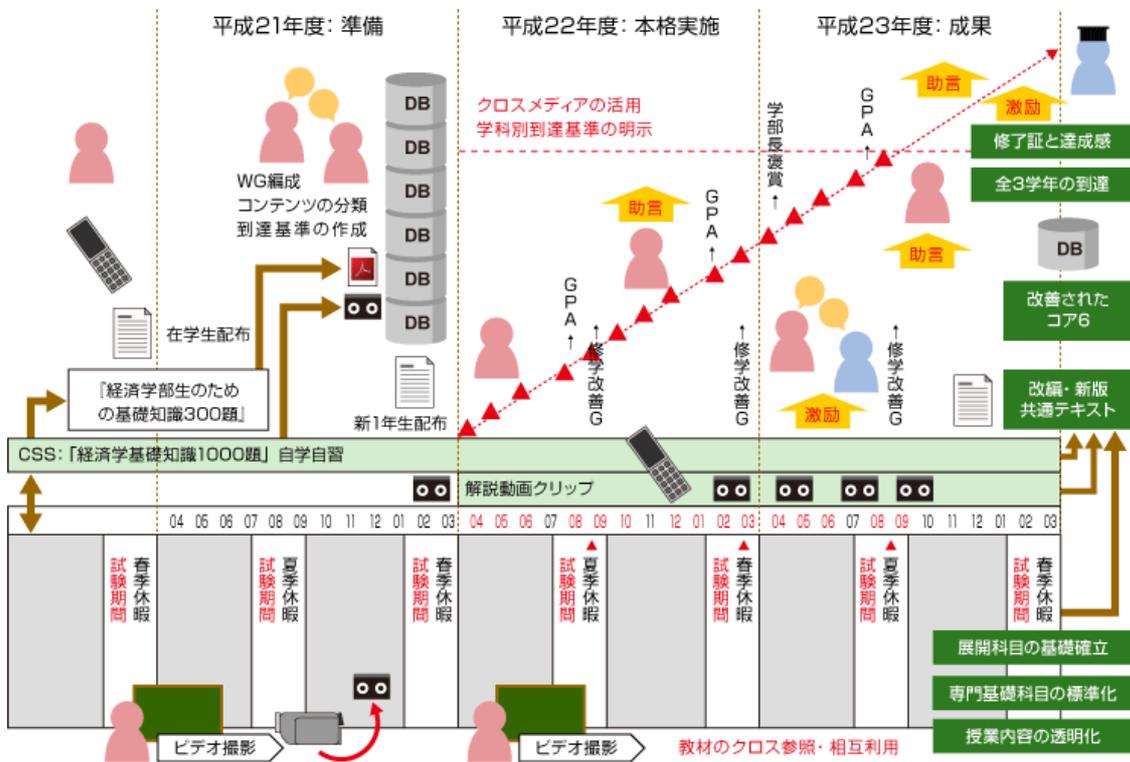
- 新生を対象に2年間の取組みをスタート
- 2年間の学習計画と「コア6」の説明
- 2年間の学習計画と「コア6」の説明
- キーワード検索の強化
- 動画用クリップの作成・搭載
- 学習履歴データを修学改善ガイダンス等に利用

平成23年度成果

- 所属学科の到達基準のクリアを支援
- 到達状況を多面的（学科別・アドバイザー別・GPA別）に表示
- 「コア6」の全分野を修了した学生に修了証の授与
- 『経済学部生のための基礎知識300題』の再編集（加筆・修正）

詳細スケジュール

CSSと自学自習システムについて説明します。



[このページの先頭へ](#)

[この取組について](#)[取組の概要](#)[取組の背景](#)[解決すべき課題](#)[コア6に基づく自学自習](#)[スケジュール](#)[関連する取組について](#)[HOME](#) > [この取組について](#) > [関連する取組について](#)[このページを印刷する](#)

関連する取組について

関連する取組について

「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」は、各大学、短期大学で実績をあげている教育方法や教育課程の工夫改善など学生教育の質の向上をめざす取組の中から、国公私を通して特色ある優れた取組を選び、サポートします。また、選ばれた取組を社会に広く情報提供し、高等教育全体の活性化を促しています。

■ 関連ページ

[特色GP 自学自習システム「経済学基礎知識1000題」](#)

[特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）](#)

[このページの先頭へ](#)



今後の展開

将来の展開可能性

本取組の将来的な展開の可能性について説明します。

1. 学習空間の拡張

携帯電話だけでなく携帯ゲーム機などの端末への対応。(携帯電話への対応はすでに済んでいます)

2. 社会に開いた利用者の拡張

本学のオープン・コース「学びの広場」からの発信。
高大連携・地域連携・学び直しのニーズへの対応。

3. 大学間連携による他大学の学生による利用拡張

学科の展開科目での利用可能性。

4. 科目範囲の拡張

本学のオープン・コース「学びの広場」からの発信
高大連携・地域連携・学び直しのニーズへ対応

[このページの先頭へ](#)